



長大成人，進到完全

(以弗所書エペソ4:13)

週報

2025年3月2日

(第3125期)



宗教法人：東京中華基督教會

〒166-0003東京都杉並区高円寺南5-13-4

電話：(03)3312-1837 (教會)

<http://church.ne.jp/chinese>

「你們不可停止聚會、好像那些停止慣了的人、倒要彼此勸勉、既知道那日子
臨近、就更當如此。」 (希伯來書10章25節)

主日崇拜

讚美	第100首「みことばなる / 信而順服」	會眾
禱告		司會
朗讀	主 禱 文	會眾
證道	財宝在天上 / 宝は天にある	講員:遠藤 明
	馬太福音 / マタイ 6:19-24 (19)	翻譯:村井 玲娣
讚美	第144首「キリストにはかえられません / 寧有耶穌」	會眾
奉獻	第127首「のぞみも消えゆくまでに / 數算主恩」	會眾
禱告		遠藤 明
阿們	第1首「あめつちこぞりて / 讚美真神」	會眾
報告介紹		林 昭孝, 易 人

【教會週間定期聚會】

主日崇拜：每主日 10:30 - 12:00
(Zoom ID: 995 035 0116)

聖餐式：每月第2主日

晨禱會：每主日 9:30 - 10:15

晚禱會：每週二 20:00 - 20:30

午後學習會：每主日 12:30 - 14:00

日英文查經：每週三 19:00 - 20:30

(表參道・青山生涯學習館&LINE)

中文查經：每週五 19:50 - 21:00
(Zoom ID: 663 697 9476)

福音團契：每週六 17:30 - 19:30

【教會本年度的目標】

常常聚會、常常讀經

いつも集會に参加し、たえず聖書を読む

【本月背誦聖經章節】

求祢使虛假和謊言遠離我；使我也不貧窮也不富足，賜給我需用的飲食。恐怕我飽足不認你，說：“耶和華是誰呢？”又恐怕我貧窮就偷竊，以致褻瀆我神的名。(箴言30:8-9)

不真實と偽りとを私から遠ざけてください。貧しさも富も私に与えず、ただ、私に定められた分の食物で私を養ってください。私が食べ飽きて、あなたを否み、「主とはだれだ」と言わないために。また、私が貧しくて、盗みをし、私の神の御名を汚すことのないために。(箴言30:8-9)

【本週閱讀聖經章節】

3/3 : 創世記 35:16-29 & 使徒 3:11-26

3/4 : 創世記 36:1-19 & 使徒 4:1-22

3/5 : 創世記 36:20-43 & 使徒 4:23-37

3/6 : 創世記 37:1-11 & 使徒 5:1-11

3/7 : 創世記 37:12-24 & 使徒 5:12-26

3/8 : 創世記 37:25-36 & 使徒 5:27-42

3/9 : 創世記 38:1-11 & 使徒 6:1-8

【證道提要】

财宝在天上 馬太福音 6:19-24 (19)

1. 复习
2. 两种财宝, 6:19-21
 - a. 人类以事物为导向
 - b. 两种财宝两种结局
 - c. 耶稣在此禁止什么? 不禁止什么?
 - d. 耶稣禁止我们做的事什么?
 - e. 财宝在天上
3. 光明与黑暗, 6:22-23
 - a. 肉体上, 眼睛让我们看见光亮, 但在黑暗却没有视力
 - b. 属灵上, 眼睛通向心灵
 - c. 诗篇119:10, 19
 - d. 没有神的光, 心就是黑暗的
4. 两个主人, 6:24
 - a. 到目前为止
 - b. 人不能同时侍奉两个主人
 - c. 追随造物主, 或是受造物
5. 最后的思考
 - a. 我们现在生活在地上, 但我们必须时刻关注未来的家
 - b. 我们看到、感受到并生活在地上, 但我们绝不能
 - c. 我们必须记住我们事奉的是谁, 是玛门还是主

宝は天にある マタイ 6:19-24 (19)

1. 復習
2. 二つの宝, 6:19-21
 - a. 人間は物事に向いている
 - b. 二つの宝、二つの結果
 - c. イエスは何を禁止しているのか、何が禁止されていないのか?
 - d. イエスは私たちに何を禁止しているのか?
 - e. 宝は天にある
3. 光と闇, 6:22-23
 - a. 肉体的には、目は光を見えるが、暗闇の中では何も見えない
 - b. 霊的には、目は心に通じている
 - c. 詩篇119:10, 19
 - d. 神の光がなければ、心は暗闇である
4. 二人の主人, 6:24
 - a. 今まで
 - b. 同時に二人の主人に仕えることはできない
 - c. 創造主に従うか、被造物に従うか
5. 最後の考え
 - a. 私たちは今地上に住んでいるが、常に未来の家を見なければならない
 - b. 私たちは地上を見、感じ、生きているが、決してそうであってはならない
 - c. 私たちは誰に仕えているのか、マモンか主かを忘れてはならない